

2016年6月13日

国立大学法人弘前大学
ライオン株式会社

弘前大学寄附講座「オーラルヘルスケア学講座」の開設について

国立大学法人弘前大学（学長 佐藤 敬）は、COI^{※1}研究推進機構に参画しているライオン株式会社（代表取締役社長・濱 逸夫）の寄附により、医学研究科内に寄附講座「オーラルヘルスケア学講座」を2016年5月に開設いたしました。

※1 COI：The Center of Innovation. 10年後の目指すべき社会像を見据えたビジョン主導型のチャレンジング・ハイリスクな研究開発を文部科学省が支援するプログラム。

■講座開設の背景と目的

ライオン株式会社（以下、ライオン）は、日用品から機能性食品、OTC医薬品までを取扱うヘルスケアカンパニーとして、製品の提供に加え、オーラルケアや手洗いの啓発活動など、生活者のQOL（生活の質）の向上及び健康寿命の延伸に繋がる様々な活動に取り組んでいます。

国立大学法人弘前大学（以下、弘前大学）は、全国のCOI大学研究機関20拠点のひとつです。ライオンは2015年より弘前大学COIに参画して共同研究を進めるとともに、寄附講座の開設準備を進めてまいりました。

ライオンは、弘前大学医学研究科が進めてきた、岩木健康増進プロジェクトのビッグデータを解析・活用することによって

- ・医学・歯学の連携により、口腔・睡眠と全身健康の関係を解明すること
- ・「口腔機能」「睡眠」を維持・改善し、生活習慣病の予防に繋がる製品・サービスを創造すること

を目的にしています。また、ライオンが長年にわたって行ってきたオーラルケアの普及啓発活動を、口腔保健教育として青森県で展開してまいります。こうした目的を達成するために、弘前大学内に寄附講座「オーラルヘルスケア学講座」を開設いたしました。

■講座概要

「オーラルヘルスケア学講座」

教授：中路重之（弘前大学大学院医学研究科）
准教授：高橋一平（弘前大学大学院医学研究科）
客員研究員：翠川辰行（ライオン研究開発本部生命科学研究科主任研究員）
期間：2016年5月1日～2019年3月31日

本講座は、“歯は健康の窓”という理念のもとに、その科学的実証とオーラルヘルスケアの啓発を目的としています。

近年、口腔の健康と全身健康に関連があることや、オーラルケアが生活習慣病の予防につながる可能性が指摘されており、本講座では医学・歯学の枠を超えた学内組織に加え、青森県医師会や青森県歯科医師会とも連携し、科学的エビデンスを追求するとともに、研究成果を商品・サービスの創造に活用してまいります。また睡眠についても、睡眠の質と全身健康との関係について研究を進めてまいります。

以上

本件に関するお問い合わせ窓口

弘前大学 医学研究科事務部	0172-39-5201
ライオン株式会社 コーポレートコミュニケーションセンター	03-3621-6661

－参考情報－

<COIについて>

文部科学省が平成25年度(2013年度)に開始した「革新的イノベーション創出プログラム(COI STREAM^{※2})」では、10年後の社会で想定されるニーズを検討し、そこから導き出されるあるべき社会の姿、暮らしのあり方(以下、「ビジョン」という。)を設定しました。

JST(国立研究開発法人 科学技術振興機構)ではセンターオブイノベーション(COI)プログラムとして、このビジョンを基に、10年後を見通した革新的な研究開発課題を特定し、既存の分野や組織の壁を取り払い、企業や大学だけでは実現できない革新的なイノベーションを産学連携で実現するとともに、革新的なイノベーションを連続的に創出する「イノベーションプラットフォーム」を我が国に整備することを目的として、基礎研究段階から実用化を目指した産学連携による研究開発を集中的に支援しています。

ハイリスクではあるものの実用化の期待が大きい異分野融合・連携型の基盤的テーマに対して、集中的な支援を行っています。研究開発期間全体を通してJSTからの支援と企業からのリソース提供により拠点を運営してゆきます。

※2 COI STREAM : Center of Innovation Science and Technology based Radical Innovation and Entrepreneurship Program

出典：国立研究開発法人 科学技術振興機構 HP

<http://www.jst.go.jp/coi/outline/outline.html>



平成28年6月13日(月) 記者会見にて